

令和6年度特別養護老人ホーム事業会計 9月補正予算 概要

1 予算規模

(1)補正予算額

(単位:千円)

補正前額	今回補正額	予算現計額	前年度 同月補正額	前年度同期 予算額
648,245	18,409	666,654	△449	549,815

(2)款別予算一覧 (抜粋)

<歳入>

(単位:千円)

款	補正前額	今回補正額	予算現計額
5.県支出金	0	10,000	10,000
8.繰入金	108,173	8,409	116,582

<歳出>

(単位:千円)

款	補正前額	今回補正額	予算現計額
1.総務費	610,684	18,353	629,037
2.サービス事業費	34,685	56	34,741

2 債務負担行為(R7~8年度)

記録等を紙媒体からデジタル化し、各現場の情報共有、事務負担の軽減などのために導入する介護記録及び請求等システムの保守料及び使用料です。

事 項	限度額 (千円)	支出予定期間	財 源
和水町特別養護老人ホームきくすい荘 介護記録・請求等システム保守料・使用料	3,410	令和7年度 ～ 令和8年度	一般財源 (全額)

事業概要書

令和6年度9月補正予算【2号】 特別養護老人ホーム事業会計【きくすい荘】

事業 番号	事業名	補正金額 (千円)	内 容	頁
459	一般管理費職員人件費 (1款1項1目)	▲10,148	施設利用者受け入れに要する正職員の給与・手当、共済費等の人件費です。 6月末日退職(3名)により減額します。 ※今年度中は正職員の採用予定無し 職員給与 ▲6,609千円 通勤手当 ▲145千円 処遇改善手当 ▲203千円 職員期末手当 ▲896千円 職員勤勉手当 ▲750千円 共済組合負担金 ▲1,545千円 【財源】 一般会計繰入金(会計年度任用職員の増分と合算調整)	9
679	一般管理費会計年度任用職員人件費 (1款1項1目)	9,878	施設利用者を受け入れに要する会計年度任用職員の給与・手当、共済費等の人件費です。 正職員の退職に伴い、施設の運用を保つために会計年度任用職員を採用したことにより増額します。 給料(介護士給料) 7,263千円 通勤手当 408千円 介護職員処遇改善手当 416千円 職員期末手当 975千円 職員勤勉手当 816千円 【財源】 一般会計繰入金(正職員の減分と合算調整)	9
241	一般管理費 (1款1項1目)	13,888	介護記録・請求等システム連携の導入と介護ロボットの導入により、介護現場の業務改善と生産性向上を図ります。 ・介護記録及び請求等システム導入委託料 記録等を紙媒体からデジタル化し、介護や看護、給食、事務の各現場の情報をリアルタイムで全体共有ができ、転記する労力や転記ミス等のリスクも軽減できます。 介護ソフト 5,588千円 電子媒体(IPAD8台・IPHONE8台) 2,136千円 ・Wi-Fi環境整備工事 649,000円×1.1 714千円 ・介護移乗リフト購入費 介護士一人でも移乗操作が可能なので、職員の労力と入居者のケガや拘縮等のリスクを軽減できます。 908,200円×6台 5,450千円 【財源】 介護職員勤務環境改善支援事業費補助金(県) 10,000千円 介護職員勤務環境改善支援事業町負担金3,888千円	9

666	施設維持管理事業 (1款1項2目)	77	熊本県から令和6年7月10日付有保第501号依頼を受け、専用水道の水質検査(PFOS・PFOA)の実施に係る手数料を計上します。 77,000 円(1検体)×1施設 ※PFOS及びPFOA:有機フッ素化合物の1種で、体内に蓄積すると、がんの発症や胎児への発達異常を引き起こすおそれがある物質	9
667	施設建設事業 (1款1項2目)	4,658	老朽化したきくすい荘の施設建替えに伴う電柱移転費用や建築確認申請などの費用です。 ・電柱移転費、配線架設費(補償金) 3,993千円 ・建築確認申請等費用(手数料) 665千円 ※構造計算適合判定、エネルギー消費性能適合判定費用含む 【財源】特老建設基金	9
680	居宅サービス事業費会計 年度任用職員人件費 (2 款 1 項 1 目)	56	和水町デイサービスセンターの利用者を受け入れるために要する会計年度任用職員(看護師)の人件費です。 令和6年8月末日の退職と9月1日からの新規採用による通勤手当の差額を増額します。 ・通勤手当(費用弁償) 56千円 【財源】 施設介護サービス費収入及び施設介護自己負担金収入を充当するが、不足分は一般会計繰入にて対応。	10